

一社) 神奈川県精神保健福祉士協会
会員 各位

一社) コスモス成年後見サポートセンター
神奈川県支部 支部長 田後隆二

第9期 第1回「特別研修」のご案内

平素は当支部の事業にご理解ご協力いただき誠に有難うございます。

この度、当支部では、下記の「特別研修」を開催することとなりました。本研修会は、相互交流の一環として、当支部以外の方々にもオープンにご参加頂ける研修会となっておりますので、認知症のある方への理解、介護やVR（バーチャルリアリティ）体験等にご関心のある方は、是非ご参加ください。

1 研修概要

【研修内容】「VR（バーチャルリアリティ）認知症体験」 別紙参照
～VR機材を活用し、認知症のある方への理解を深める～

【実施日】2019年2月19日（火）

【開催時間】約1時間30分（10：30～／13：00～／15：00～の3回を予定）

【実施方法】入替制（3回） 【参加費】お一人3,000円（事前振込）

【研修会場】横浜市中区社会福祉協議会「なかふく」多目的研修室
（横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル4階）

【申込方法】メールのみ（優先申込制／先着順）※電話やFAXでの申込は不可

【最少催行人員】各回50名の合計150名（定員も同じ）

【お問合せ先】研修委員長 村上崇文 TEL：045-542-7812

2 申込受付から研修会当日までの流れ

(1) 参加申込受付～11月5日（月）AM8：00～11月11日（日）PM8：00（期間厳守）

↓ ※申込受付期間の「前や後」の申込は「無効」となりますのでご注意ください※

(2) (最少催行人員に達した場合)

↓ ⇒参加「可能」の方へはお振込先・研修時間のご案内（メール）

↓ ⇒参加「不可」の方へはその旨のご連絡（メール）

(3) 研修会当日：来年（2019年）2月19日（火）

3 申込先のメールアドレスおよび記載事項

【送信先メールアドレス】cosmos.kanasapo.kenshu@gmail.com

【メール内容】(件名) 2/19 特別研修申込の件

(本文) 以下の①～④のすべてをお書きください。

①所属団体名 ②氏名（フルネーム）③電話番号

④希望時間帯（第3希望まで記載してください。）

↳ 記載例：第1希望（10時半）第2希望（13時）第3希望（15時）

4 注意事項 ※ご確認ください※

- *最少催行人員に満たない場合、本研修会は実施されません。キャンセルは申込受付期間内のみ可。
- *先着順に希望の時間帯をお取りします。第3希望までの記載が無い場合（例：第2希望までの記載）、その第1・第2希望時間帯が定員に達すると、ご参加頂けなくなりますので、予めご了承下さい。
- *申込は、お振込をもって完了とします。期限内にお振込無き場合、自動キャンセル扱いとなります。
- *上記3のアドレスからのメールを受信できるよう各自ドメイン設定のご確認をお願いします。
（「.com」からのメールを受取れない場合があります。詳細は、各通信事業者にお問合せください）

VR 認知症 プロジェクト

Project Dementia VR

認知症になると想いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動が“周囲には理解できないもの”と映ってしまうことが多くあります。

表面的な行動は「徘徊」「帰宅願望」「入浴拒否」などの様々な専門用語で括られ、“認知症だから起こすもの”と思われがちです。しかし“認知症だから”ではなく、混乱する環境においては誰もが通常と違う行動を起こすものと理解し、始まったのがVR認知症プロジェクトです。

※「VR認知症」は、認知症ではない人が、バーチャルリアリティ（VR）の技術を活用し、認知症の中核症状を体験するものです。認知症の症状は単なる物忘れだけではないのです。

「認知症を学ぶ」のではなく「認知症を体験する」ことで
認知症のある方への理解を深めることを目指しています。

今まで体験いただいた10,000人以上の方から、
様々な感想をいただいています。

認知症については、全て理解しているつもりでいたが、上から目線だったのかもしれない。“症状”を見て“ご本人”を見ていなかったのかもしれない。

●認知症専門医

認知症の方の気持ちを理解し寄り添いたいと思っただけで来たがなかなかできなくて苦しんでいた。体験を通じてこれから自分がどうしていけばいいのかやっとわかった気がして涙が出た。

●介護職員

認知症に対して「大きな負」のイメージしかなかったが、体験を通じて負のイメージがなくなった。

●大学生

10年前にこの体験ができていたら自分の母親に対する介護が変わっていたかもしれない。今介護をしている家族に見てほしい。

●介護家族

今まで受けてきた講義とは全く違う理解の仕方で驚いた。VR体験の力に大変驚かされた。

●認知症認定看護師

現在父親の介護中だが早速、接し方を変えていきたいと思った。

●会社員